

記憶と記録の出合

写真家・永島浩二氏の作品約50点展示

豊島区池袋で生まれ育った写真家・永島浩二氏が2024年4月に急逝した。昭和のなかばから平成・令和の豊島区の街を撮り続けた。街はその時代の活気と人々の歓声に満ちている。今、写真という記録を遺した一人の写真家の死を悼み、偲び、そして功績を称えたい。人々の「記憶と記録の出合」により、街はこれからも成長と発展を続けることだろう。私たちは、今、令和という時代の息吹の中を生き、さらに未来にむかって歩み続ける。



都電池袋駅前停留所 昭和43年(1968)



学芸大付属小学校校舎 昭和41年7月(1966)

郵便はがき



第9回
としま情熱基金
最優秀賞
受賞記念

いにしえ

いま

古を知り現在を知り未来を拓く 「としま今昔」写真展

入場無料

令和7年

4/6(日)~17(木)

10:00~18:00

最終日4/17は17時に終了です。

WACCA IKEBUKURO
4F Gallery 豊島区東池袋1-8-1



NPO法人「としまの記憶」をつなぐ会 主催

合同フォレスト株式会社 写真講座倶楽部「写雅瑠」 豊島区立郷土資料館 永島順子 協力